

令和元年 5月吉日

岡山県内少年柔道指導者 各位

公益社団法人 岡山県柔道整復師会  
会 長 富岡 周三  
柔道部長 藤原 靖真

## 「岡山柔整杯」開催のご案内

謹啓 新緑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は一方ならぬお世話になりまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

偕、この度公益社団法人岡山県柔道整復師会では、「岡山柔整杯」を岡山武道館に於いて別紙の要領にて開催したいと存じます。

つきましては岡山県内の各柔道場・スポーツ少年団の少年柔道指導者各位には選手の参加をよろしくお願い致します。

公私ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、少年柔道の進歩・発展、底辺の拡大、競技力の向上、青少年の健全育成の理念をご理解いただき、重ねてご協力をお願い申し上げます。

謹白

### 記

- 大会名 「岡山柔整杯」
  - ・第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
  - ・第12回岡山県少年柔道形競技会
  - ・第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
- 日時 令和元年 7月15日（月祝） 午前9時開会
- 会場 「岡山武道館」〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-8  
※昨年度と会場が異なりますので、御注意下さい。
- 大会要項 別紙参照
- 問合せ先 （公社）岡山県柔道整復師会 柔道部  
〒700-0814 岡山市北区天神町8-28  
TEL 086-222-1441

以上

令和元年 5月吉日

岡山県内少年柔道指導者 各位

公益社団法人 岡山県柔道整復師会  
会 長 富岡 周三  
柔道部長 藤原 靖真

## 審判員派遣の依頼

ご案内の通り、公益社団法人岡山県柔道整復師会では、「岡山柔整杯」を別紙の要領で開催したいと存じます。

つきましては審判員を派遣していただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い致します。

尚、国際柔道試合審判規定によって大会を運営してまいりますので、大会の円滑な運営の為、(公財)全日本柔道連盟公認審判ライセンスをお持ちの方を**必ず一名以上**派遣頂きますよう、大会運営への御協力重ねてよろしくお願い申し上げます。

### 記

- 大 会 名 「岡山柔整杯」
  - ・第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
  - ・第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
- 日 時 令和元年 7月15日(月祝) 午前9時開会  
(午前8時45分頃から審判会議を行います。)
- 会 場 「岡山武道館」〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-8
- 大 会 要 項 別紙参照
- 審判員の人数 各団体より1名以上  
(「岡山柔整杯」の参加申込書の審判員氏名の欄にご記入下さい。)
- 問 合 せ (公社)岡山県柔道整復師会 柔道部  
〒700-0814 岡山市北区天神町8-28  
TEL 086-222-1441

以上

- 
- \*各団体に審判の依頼をしていますので、ご協力よろしくお願い致します。
  - \*大会において選手が負傷した場合は、主催者側にて応急処置のみ行います。
  - \*選手は各自必ずスポーツ安全保険に加入している事。
  - \*審判員の昼食は主催者側で用意致します。

# 「岡山柔整杯」大会要項

1. 大会名 『岡山柔整杯』
  - ・第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
  - ・第12回岡山県少年柔道形競技会
  - ・第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
2. 目的 岡山県の青少年の健全育成を理念とし、柔道の基本である礼節の精神と正々堂々と試合する態度を養うと同時に、「投の形（手技・腰技・足技）」の重要性を伝承し、岡山県少年柔道の進歩・発展、競技力向上および底辺の拡大を目的とする。
3. 主催 公益社団法人岡山県柔道整復師会
4. 日時 令和元年7月15日（月祝）午前9時開会（8時受付開始）
5. 会場 「岡山武道館」〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-8
6. 出場資格
  - 1) 国籍・男女は問わず、岡山県内の少年柔道団体に所属する小学4・5・6年生であること。
    - ※形競技会においては、異なる団体の混合ペアであっても出場を認める。
    - ※形競技会エキシビジョンの部においては、小学生であれば学年は問わない。
    - ※団体戦の部においては、先鋒のみ小学3年生の出場を認める。
    - ※他県の日整全国少年柔道大会予選会に重複しての出場は認めない。
  - 2) 礼法・受身を十分に習得していること。
  - 3) スポーツ安全保険に加入していること。
7. 種目
  - 1) 第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
    1. 個人戦 小学4年生の部 一団体 4名以内  
小学5年生の部 一団体 4名以内  
小学6年生の部 一団体 4名以内
    - ※当該学年の部以外への参加は認めない
    - （例①：4年生は5年生の部には出られない、例②：小学3年生は出場出来ない）
  - 2) 第12回岡山県少年柔道形競技会
    1. 「投の形」（手技・腰技・足技）

競技の部（小学4・5・6年生）	各団体2組以内
エキシビジョンの部（学年不問）	

      - （エキシビジョンの部は採点評価を行わない）
    - ※**「個人戦」と「投の形：競技の部」、両方への参加を認める。**
  - 3) 第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
    1. 団体戦 各団体2チーム以内（A、B）

先鋒：小学4年生
次鋒：小学5年生
中堅：小学5年生
副将：小学6年生
大将：小学6年生

      - ※当該学年若しくは一学年下の選手の参加を認める
      - （例①：3年生は先鋒で出場出来る、例②：5年生は副将又は大将で出場出来る）
      - ※選手の並びは高学年の選手を大将寄りに置く事
      - （例：6年生が1名、5年生3名の場合、6年生を大将とする）
      - ※各学年定員に満たない場合は当該学年において大将寄りに詰める事
      - （例：6年生が1人の場合は副将を空けて大将に置く）
      - ※同学年においては体重の軽い者を前に置く事
      - ※補欠は設けず、選手に欠員が出た場合は、個人戦又は形競技会のみに登録している選手の補充を認める。（Bチームの選手を、Aチームに変更する事は認めない。）
      - ※選手変更は受付時のみ変更可能とし、途中変更や追加は認めない。

8. 試合方法
  - 1) 個人戦及び団体戦について
    1. 個人戦は、予選をトーナメント方式、ベスト4からリーグ戦方式で行う。
    2. 団体戦は、すべての試合をトーナメント方式により行う。
    3. 個人戦・団体戦ともに全ての試合を3審制で行う。
    4. 国際柔道連盟試合審判規定・少年大会及び本大会申告事項により行う。
    5. 試合時間は全て2分間とし、ゴールデンスコア（延長戦）は行わない。
    6. 団体戦において得点が同等であった場合は、代表選手同士による代表決定戦を行う。
    7. 優勢勝ちの判定基準は技による「技有」以上の得点とする。ただし個人戦の場合、スコアが同等の場合は「指導」が少ない選手を勝者とし、団体戦の場合は「指導」の差が2つ以上ある場合に「指導」が少ない選手を勝者とする。
    8. 個人戦予選トーナメントと団体戦代表決定戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、試合内容（試合態度、技の巧拙と効果）を総合的に考慮して僅差をもって旗判定により必ず勝敗を決する。
    9. 個人決勝リーグ戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、引き分けとする。
    10. 個人決勝リーグ戦終了時点で同率の選手があった場合は、順位決定戦を行う。
    11. その他、不測の事態が生じた場合は、審判長の判断に一任する。
  - 2) 形競技について
    1. 講道館柔道形競技規定によって行う。
      - ※但し、審査員の人数は5名とする。
      - ※「講道館柔道形競技規定」は全柔連ホームページを御参照下さい。
      - 「全日本柔道連盟HP」→「全柔連について」→「規定」→「講道館柔道形競技規定」
    2. 演武順は開会式前に抽選により決定する。
    3. その他、不測の事態が生じた場合は、形審査員長の判断に一任する。

9. 表彰
  - 1) 第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
    1. 個人戦は、各学年の決勝リーグに進出した選手4名より、第一位・第二位・第三位（2名）を表彰する。
    2. 小学4・5・6年生の第一位及び小学5・6年生の第二位の者は10月14日（月祝）に行われる（公社）日本柔道整復師会主催による日整全国少年柔道大会（於：講道館）へ岡山県代表としての出場権を与える。なお全国大会出場者及び監督の諸費用は（公社）岡山県柔道整復師会が負担する。
  - 2) 第12回岡山県少年柔道形競技会
    1. 「競技の部」の上位3組より、第一位・第二位・第三位を表彰する。
    2. 第一位および第二位の組は7月21日（日）に行われる日整全国少年柔道形競技会中国ブロック予選会（於：岡山県）へ岡山県代表としての出場権を与える。
  - 3) 第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
    1. 団体戦は、準決勝以上に進出した4チームより、第一位・第二位・第三位（2チーム）を表彰する。
      - ※優勝杯は持ち回りとなりますので、来年度大会まで優勝団体において保管を御願ひ致します。

10. 台湾事業 台湾との交流事業は、今年度は台湾側のチーム事情により行わず、来年度に行う予定です。岡山代表選手チームの強化練習会は、9月頃に計画しています。後日決定後ご連絡致します。

11. 参加申込
  - 1) 同封してある別紙参加申込書をご記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかにより申し込む事。
    - ※形競技会に他団体混合ペアで申し込む場合は、いずれか一方の団体にて申込をする事。
    - ※申込書と同じ書式(Excel)が必要な場合は、お手数です下記までメールにてご連絡下さい。
  - 2) 申込期限 **令和元年5月31日（金）必着**
  - 3) 問合せ・申込先 公益社団法人岡山県柔道整復師会 柔道部  
〒700-0814 岡山市北区天神町8番28号  
TEL 086-222-1441  
FAX 086-223-8531  
mail info@okayama-jusei.or.jp

# 「岡山柔整杯」

第28回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会（個人戦）  
 第12回岡山県少年柔道形競技会（形競技）  
 第7回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会（団体戦）

## 【参加申込書】

団体名				
監督（責任者）氏名			監督連絡先（携帯電話）	( )
コーチ氏名	1			2
	3			
審判員氏名	1		2	
	3		4	

### 【団体戦】A, B（2チーム以内）

A	学年	ふりがな	氏名	kg
先鋒 (4年生)				kg
次鋒 (5年生)				kg
中堅 (5年生)				kg
副将 (6年生)				kg
大将 (6年生)				kg

B	学年	ふりがな	氏名	kg
先鋒 (4年生)				kg
次鋒 (5年生)				kg
中堅 (5年生)				kg
副将 (6年生)				kg
大将 (6年生)				kg

### 【個人戦】4年生の部（各学年4名以内）

	ふりがな	氏名	kg
1			kg
2			kg
3			kg
4			kg

### 【個人戦】5年生の部

1			kg
2			kg
3			kg
4			kg

### 【個人戦】6年生の部

1			kg
2			kg
3			kg
4			kg

### 【形競技】競技の部（2組以内）

	学年	ふりがな	氏名	kg
1	受			kg
		所属 (他団体混合ペアの場合のみ記入)		
1	取			kg
		所属 ( )		
2	受			kg
		所属 ( )		
2	取			kg
		所属 ( )		

### 【形競技】エキシビションの部（組数制限無し）

1	受			kg
		所属 ( )		
1	取			kg
		所属 ( )		
2	受			kg
		所属 ( )		
2	取			kg
		所属 ( )		
3	受			kg
		所属 ( )		
3	取			kg
		所属 ( )		

※用紙が足りない場合はコピーしてお使いいただけますようお願い致します。

**締切：5月31日**  
**（金）**

**必着**